



中学校体育連盟功労賞を受賞して

熊本市立湖東中学校 教諭 坂園 隆

この度は、令和5年度熊本県中学校体育連盟功労賞を賜り、誠にありがとうございました。

心より感謝いたしますとともに、これまでお世話になった諸先輩方並びに共に保健体育教育に取り組んできた皆様、部活動関係者の方々に深くお礼申し上げます。

昭和60年4月熊本市の花陵中学校が教職生活のスタートでした。38年間、職責を全うしたとは言い難いですが、先輩方に先生方、生徒の皆さん、そして多くの保護者や地域の方々に支えられながら務めさせていただいたことに大変感謝しております。

初任の花陵中学校では、先輩の先生方から授業や行事を通して中学校での教師の仕事や体育の役割について学ばせてもらい、部活動では専門競技が剣道でありながら2年間水泳部を、3年目に剣道部を担当させていただきました。その後、3年間の熊本市での経験を経て、阿蘇郡の蘇陽中学校（現：上益城）に赴任致しましたが、そこでの生徒たちの生き生きとした授業への取り組みや部活動での頑張り、保護者の皆様の意欲的な協力を味わったことにより、部活動の指導について改めて考えさせられ、様々な角度から自分を磨くことができました。お陰で九州大会や全国大会も経験させてもらい、県外の指導者の先生方との繋がりができ、選手との接し方、メンタル面での指導、技術面での数々の指導法を勉強させていただきました。4年間の蘇陽中学校での生活後は熊本市に帰り、西山中学校を始め多くの学校で教鞭を執らせていただきました。体育の授業においては、保健体育という教科の奥深さについて学ぶとともに、活動においては生徒の喜びが指導者側の喜びにも繋がることを実感しました。保健体育授業の取り組み方の工夫についても研究をし、その発表として半日授業研究会や実技発表会で授業をさせていただくことで、より一層体育教師としての自分を見つめ直すことができました。

また、その間の部活動の指導でも、専門競技外のバレーボール部、バスケットボール部の顧問を経験させていただき、生徒の皆さんと一丸となって取り組むことの大切さや楽しさも学ぶことができました。専門の剣道競技においては、競技の専門部長も務め、監督としてはたくさんの大会に出場することができ、入賞する中で、選手、指導者、保護者の三位一体の大切さを深く感じました。

定年後は再任者として湖東中学校で教鞭を執らせてもらっていますが、今も心がけていることは、授業を終えた生徒の皆さんが「今日も楽しかった。」と言ってくれるような保健体育の学習を目指すことです。部活動においても楽しく、生徒の皆さんが自らの力で目標を達成していくお手伝いができる指導に取り組んでいこうと考えています。

最後になりましたが、熊本県中体連・中体研の更なる発展と学校体育に関わる全ての皆様のご健勝とご活躍を祈念し、お礼とさせていただきます。ありがとうございました。